

事務事業名	桜並木整備事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	地域計画課	H29係等名	調査計画係	H28担当課等名	地域計画課			
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
	施策	84	活気ある街づくりの推進					
目的	対象(誰・何を)	市街地に居住する人、通行する車両、市民、観光客。			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で快適に通行でき、市街地の賑わいを創出する。				市民数:人	100957	
	向上させたい上位施策の成果指標	中心市街地の人口						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	進捗率:%(当年度までの実施済額/全体事業費)		2	2	5	5	
	定性目標							
事業概要	中心市街地活性化基本計画に基づき、桜並木通り(市道林檎並木大宮線)の歩道・車道・側溝など改修整備を行う。 また、老朽化したサクラの街路樹について、維持更新を適正に行い、りんご並木との連続性を高め、回遊性を図りながら、市街地の集客と賑わいを創出する。 計画延長L=800m							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 地形測量業務(中央通り~吾妻町ラウンドアバウト)			1 延長		1 L=400m		
	2 桜の保全に向けた勉強会			2 回		2 1回		
	3 桜並木管理プレートの設置			3 枚		3 86枚		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		5,962	3,793	2,052	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		5,962	3,793	2,052				
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		5,962	3,793	2,052	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	「桜並木の再整備に関する提言」を、平成24年度に地域から受け、中心市街地の緑のネットワークとして一体的なコンセプトの中で、市としての整備のあり方を検討する庁内会議を実施した。 並木を活用したまちづくりを踏まえた整備のあり方を、沿道地域の方と検討した。							
改革改善の考え方	①問題点	H26に実施している地域が望むまちづくりのあり方を踏まえ、まちづくりの核となる道路計画とし、桜の保全と更新を考慮した道路整備を行う必要がある。						
	②改革提案	地域が望む「道路を活用したまちづくり」を踏まえた計画とするべく、地元をはじめとする市民と協議し合意形成を図る。						